



インターネットメールゲートウェイ
xGate 3.5.2/3.7 管理者ガイド

2008 年 9 月 8 日 第 12 版
株式会社オレンジソフト

Orangesoft

變更履歷

[illegible]

目次

1. はじめに.....	4
2. アカウント登録の手順.....	5
3. ログイン.....	7
4. 管理メニュー	8
5. 新規アカウント登録.....	9
6. アカウント内容変更・削除.....	19
7. ライセンス情報表示	25
8. ログイン・リスト.....	26
9. ログ検索	27
10. アカウント一括処理	30
A. 付録.....	33
B. 制限文字一覧	35

1. はじめに

xGate は、携帯端末や PC から通常利用しているメールサーバーのメールアカウントでメールを読み書きすることのできるゲートウェイサーバーです。

このマニュアルでは、ユーザーアカウントの登録手順、ユーザー情報の変更方法、モニタリング機能や動作ログ情報の利用方法を説明します。

xGate が対応している携帯端末は、i モード・EZweb・Yahoo!ケータイ対応の携帯電話、Air-HTM PHONE 対応の PHS、PDA(Windows Mobile)です。

PC で Web メールを利用する際の推奨ブラウザは、Internet Explorer 6.0 以上/Firefox/Safari です。

※画面につきましては、予告なく変更する場合があります。何卒ご了承ください。

※V3.0 より、一部項目の名称が変更になりました。

旧名称「携帯電話番号」→ 新名称「ユーザー名」

旧名称「サブスクライバ ID/ユーザーID」→ 新名称「端末 ID」

<用語の説明>

ライセンスコード:

xGate 使用可能アカウント数などライセンスを管理するコードです。

購入時にお渡しする「ライセンス証」をご参照ください。

サブスクライバ ID:

EZweb を認証するための固有の ID です。

サブスクライバ ID の調べ方は、携帯電話の取扱説明書をご参照ください。

※現在の EZweb では「トップメニュー」⇒「料金・設定」⇒「各種設定」⇒「基本設定2」で調べることができます。(携帯電話会社のサービスの変更により変わることがあります)

キーコード:

xGate 固有のパスワードです。

xGate からアクセスする際に入力する際のパスワードになります。

※メールのパスワードは英数や大文字小文字が混在し、携帯端末のキーでは入力しづらい場合が多いため、xGate では、携帯端末からアクセスする際の独自のパスワードとして、キーコードを設定していただきます。

2. アカウント登録の手順

アカウント登録からユーザーが xGate にログインするまでの手順は以下のとおりです。

※Ver1.2 以前の xGate を継続してご利用の方は、旧バージョンのマニュアルをご参照ください。

※詳しい設定については、「5. 新規アカウント登録」をご参照ください。

<携帯端末用アカウント登録>

管理者	ユーザー
<p>①新規アカウント登録画面で各項目を入力し、「アカウント管理ツールの URL 通知」の設定を「通知する」にチェックをつけて登録。 ※パスワードは、正式なものでなくても登録可能。</p> <p>②別途メール、口頭、紙面などで、ユーザー名とパスワードとキーコードをユーザーに通知。</p>	<p>③ユーザーのメールアドレスで①の URL を受信。 ユーザー名と②で通知されたパスワードとキーコードを入力して、アカウント管理ツールのログイン画面にアクセス。</p> <p>④アカウント内容変更画面が表示されるので、正式なパスワードとキーコードを入力し、「利用端末への URL 通知」の設定を「通知する」にチェックをつけて登録。</p> <p>⑤携帯端末のメールアドレスで④の URL を受信。 サインオン形式のときは、キーコードのみ入力して、ホームページ形式のときは端末 ID とキーコードを入力して、ログイン画面にアクセス。 ●このログイン画面を携帯端末に登録する。</p>

※OTP オプションをご利用の場合は、ユーザー名(ホームページ形式の場合)と OTP とキーコードを入力してログインしてください。

<PC の Web メール用アカウント登録>

管理者	ユーザー
<p>①新規アカウント登録画面で各項目を入力し、「端末種別」を「PC」に、「利用端末へのURL 通知」の設定を「通知する」にチェックをつけて登録。</p> <p>※パスワードは正式なものを入力。</p> <p>②別途メール、口頭、紙面などで、ユーザー名とキーコードをユーザーに通知。</p>	<p>③ユーザーのメールアドレスで①の URL を受信。 ユーザー名とキーコードを入力して、PC のログイン画面にアクセス。</p> <p>●このログイン画面を Web ブラウザに登録する。</p>

また、Web ブラウザ (Internet Explorer や Firefox など) で以下の URL を入力すると、PC の Web メールログイン画面を表示します。

- ① 通知をしない場合、ユーザーに下記の URL を通知してください。

<http://ホスト名/xgate/>
 (メニューから Web メール を選択)

※OTP オプションをご利用の場合は、ユーザー名と OTP とキーコードを入力してログインしてください。

3. ログイン

Web ブラウザ (Internet Explorer や Firefox など) で以下の URL を入力すると、アカウント管理ツールのログイン画面を表示します。

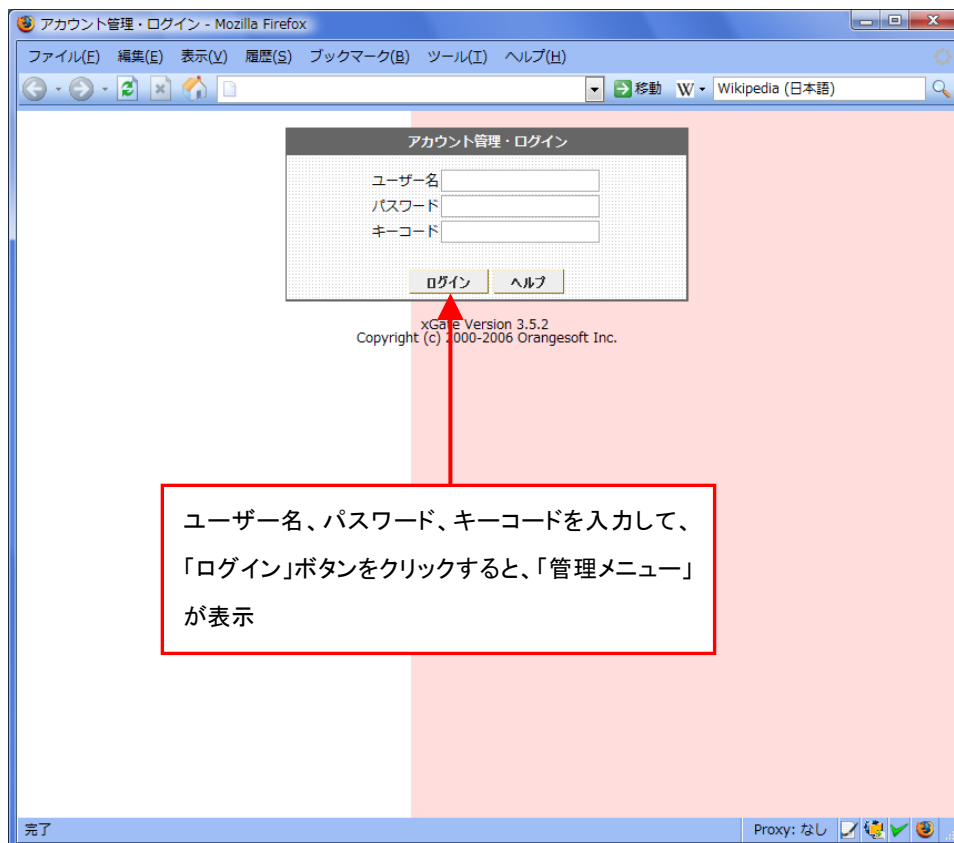
http://ホスト名/xgate/
メニュー画面が開きますので
アカウント管理 を選択してください

次の項目を入力してください。

①ユーザー名 ②パスワード ③キーコード

初めてログインするときは、別紙リリースノートをご参照ください。

※ログイン後、管理者のユーザー名、パスワード、キーコードは変更することをお勧めします。



●2回目以降は、管理者として設定したユーザー名、パスワード、キーコードを入力し、ログインしてください。

4. 管理メニュー

以下のメニュー画面を表示します。



管理メニューでは、次の項目を設定します。

(1) 新規アカウント登録

新規ユーザーアカウントの登録を行います。

(2) アカウント内容変更・削除

登録しているアカウントを検索し、内容の変更またはアカウントの削除を行います。

(3) アカウント一括処理

アカウントを一括して登録・削除することができます。

(4) ライセンス情報表示

現在のライセンス情報を表示します。

※グループオプションをご利用の場合は表示されません。

(5) 接続ユーザーリスト

現在 xGate にログインしているユーザー一覧を表示します。

必要に応じて、指定したユーザーを強制的にログアウトさせることができます。

(6) ログ表示

xGate の動作ログ情報の検索と、指定したファイルをエクスポートします。

5. 新規アカウント登録

次の項目を設定します。

■基本設定

登録する xGate 利用端末および現在使用しているメール環境に関する設定を行います。

※メールのパスワードは、新規登録の際は、正式なものでもなくても登録できます。管理者が仮パスワードを発行し、登録してください。なお、PC の Web メールをご利用になる場合は、正式なパスワードを登録しないと、ユーザーが xGate にログインできません。

■ログインキーコード

xGate 利用端末からアクセスする際に入力するキーコードの設定を行います。

※新規登録の際は、管理者が仮キーコードを発行し、登録してください。仮キーコードは必ずユーザーにお伝えください。

■ユーザーレベルの設定

アカウント管理ツールの使用権限の設定を行います。

※xGate には管理者と一般ユーザーの2種類のユーザーレベルがあります。

- ・管理者はすべてのメニューを利用することができます。
- ・一般ユーザーは自分のアカウント内容の変更のみ行うことができます。

■オプション設定

メールの送受信に関する設定を行います。

■利用端末設定

利用する端末種別の制限の設定を行います。

■利用端末への URL 通知

携帯端末や PC に、登録完了および携帯端末のブラウザや PC の Web ブラウザからアクセスする際の URL を通知するメールを送ることができます。この機能を利用するためには、以下の情報が必要です。

- ・端末種別（DoCoMo/J-PHONE/Palm,PDA/au・TU-KA(WAP2.0)/PC のいずれか）
- ・xGate を利用する端末のメールアドレス

※Vodafone、ソフトバンクモバイルをお使いの場合でも、端末種別に J-PHONE を指定してください。

※WILLCOM の Air-H™ PHONE をお使いの場合は、端末種別に DoCoMo を指定してください。

■アカウント管理ツールの URL 通知

基本設定で設定したメールアドレスに、PC の Web ブラウザを使用した管理画面の URL を通知するメールを送

ることができます。

■迷惑メールフィルタの使用

「迷惑メールフィルタ」機能を使用する場合はチェックします。

管理メニューから新規アカウント登録をクリックすると、以下の画面を表示します。

アカウント登録

▼基本設定 ?

● ユーザー名

● 端末ID

● SMTPサーバー名

SMTPポート番号

FQDN

● メールサーバー名

サーバー種別

ポート番号

Trash用メールボックス名

● ログイン名

● メールアドレス

● フルネーム

● パスワード

● パスワード(確認) ※確認のため、もう一度入力してください。

▼ログインキーコード ?

● キーコード

● キーコード(確認) ※確認のため、もう一度入力してください。

▼ユーザーレベルの設定 ?

● ユーザーレベル

▼オプション設定 ?

☐ 新しいメールから表示する

● 返信先メールアドレス

● Bcc先メールアドレス

● 表示言語

▼利用端末設定 ?

☒ au

☒ iモード

☒ ソフトバンク

☒ アステル

☒ PDA/PALM

☒ PC

☒ WILLCOM

▼利用端末へのURL通知 ?

● 端末種別

● 通知先メールアドレス

● 通知の有無 ☐ 通知する

▼アカウント管理ツールのURL通知 ?

● 通知の有無 ☒ 通知する

基本設定

ユーザーアカウントの基本設定を行います。

(1) ユーザー名

xGate のユーザーの識別名を設定します。任意の半角数字、半角英語の小文字を入力してください。

なお、. - _ # 以外の半角記号は設定できません。

■ 入力例: 09012345678 (携帯電話番号など)

■ 入力例: demo (メールログイン名など)

※xGate では、ここに入力された番号をキーにアカウント管理を行っていますので、必ず他と重複しない値を入力してください。

(2) 端末 ID

端末 ID を設定します。

<i モード/Yahoo!ケータイ/PDA(Windows Mobile)/PC の Web メールの場合>

任意の半角英数を入力してください。なお、半角記号の " (二重引用符) とスペースや、タブなどのコントロールコードは入力できません。

■ 入力例: demo

<i モード(503i シリーズ以後・FOMA)/Yahoo!ケータイ(パケット対応機・3G)の場合>

製造番号を登録します。携帯電話の電池パック部分に記載されている製造番号を、半角英数で入力してください。

■ 入力例: ABCDE123456

<EZweb の場合>

携帯電話のサブスクライバ ID を登録します。携帯電話でサブスクライバ ID の表示を行い、それを半角英数で入力してください。サブスクライバ ID の表示方法は携帯電話の操作説明書に記載されています。

■ 入力例: 05000123456789_w1.ezb.ido.ne.jp

(3) SMTP サーバー名

SMTP サーバーのホスト名または IP アドレスを半角英数で入力してください。

■ 入力例: mail.***.co.jp

(4) SMTP ポート番号

SMTP のポート番号を入力してください。

通常は 25 番を使用しますが、これはサーバー側で設定されているものなので、サーバーの環境に合わせて入力してください。

(5)FQDN

FQDN を半角英数で入力してください。

■入力例: mail.***.co.jp

(6)メールサーバー名

メールサーバーのホスト名または IP アドレスを半角英数で入力してください。

■入力例: mail.***.co.jp

(7)サーバー種別

サーバーの種別を設定します。

「IMAP／IMAP(Courier-IMAP/IMail Server)／IMAP(Mirapoint/Cyrus IMAP)／POP／APOP」をプルダウンメニューから選択してください。

(8)ポート番号

ポート番号を入力してください。

通常は 143 番 (IMAP)・110 番 (POP／APOP)を使用しますが、これはサーバー側で設定されているもので、サーバーの環境に合わせて入力してください。

(9)Trash 用メールボックス名

メールの削除を行うときの、削除するメールの移動先メールボックスを指定します。

なお、指定されたメールボックスがない場合、メールを削除する時点で作成します。

■入力例: Trash

※POP の場合、この機能はご利用できません。

※空欄の場合、システムで設定された名前になります。

※Cyrus IMAP や Mirapoint、Courier IMAP をご利用の場合、「INBOX.Trash」のように設定してください。

(10)ログイン名

メールサーバーのユーザー名を半角英数で入力してください。

■入力例: demouser

(11)メールアドレス

ユーザーのメールアドレスを半角英数で入力してください。

ここに入力されたメールアドレスがメールヘッダの From に書き込まれ、受信側では“発信者”のメールアドレスとして表示されます。

■入力例: demouser@***.co.jp

(12)フルネーム

ユーザーの名前を入力してください。漢字も入力可能です。

ここで入力された名前がメールヘッダの From に書き込まれ、受信側では“発信者”の欄に表示されます。

(13)パスワード

メールサーバーのパスワードを入力してください。

管理者は仮のパスワードで登録を行い、ユーザーが正式なパスワードに変更して使用してください。

なお、PC の Web メールをご利用になる場合は、正式なパスワードを登録しないと、ユーザーが xGate にログインできませんので、ご注意ください。

※ユーザーが正しいパスワードに変更する方法は、ユーザーズガイドをご参照ください。

※ユーザーに新規登録で使ったパスワード、キーコードを通知してください。

(14)パスワード(確認)

確認のため、もう一度同じパスワードを入力してください。

ログインキーコード

xGate にアクセスする際のキーコードを仮登録します。

ログインする際に必要となりますので、必ずユーザーに通知してください。

(15)キーコード

キーコードを半角英数で入力してください。

(16)キーコード(確認)

確認のため、もう一度同じキーコードを入力してください。

ユーザーレベルの設定

アカウント管理ツールの使用権限の設定を行います。

(17)ユーザーレベル

「一般ユーザー／管理者」をプルダウンメニューから選択してください。

- 一般ユーザー: 本人のアカウント内容に関する項目のみ変更できます。
- 管理者: 全ての管理メニューを利用できます。

オプション設定

メールの送受信に関する設定を行います。

(18)新しいメールから表示する

メール一覧画面での、メールの並び順を設定します。

このボックスにチェックすると、新しく受信したメールが画面の先頭に表示されます。チェックしない場合は、新しく受信したメールが画面の末尾に表示されます。

(19)返信先メールアドレス

メール送信のときの、返信先のメールアドレスを設定します。

(20)Bcc 先メールアドレス

Bcc 先のメールアドレスを設定します。

この設定を有効にするためには、アカウント内容変更で、自分宛てに Bcc で送信するオプションにチェックをして下さい。

※空欄の場合、(11)で設定したメールアドレスが Bcc 先に指定されます。

(21)表示言語

「システムの既定値／日本語／英語」をプルダウンメニューから選択してください。

利用端末のメニュー表示やコメント表示の言語を設定します。

※システムの既定値を選択すると、システム側で設定された言語になります。

利用端末設定

xGate を利用する端末種別を制限することが出来ます。

(22)利用端末設定

xGate を利用する端末のチェックボックスにチェックをしてください。また、利用不可にする端末のチェックを外してください。

利用端末への URL 通知

xGate を利用する端末のメールアドレスに、登録完了及び携帯端末や PC のブラウザからアクセスする際の URL を通知するメールを送ることができます。

(23)端末種別

ユーザーが利用する端末の端末種別を指定します。

「DoCoMo／J-Phone／Palm,PDA／au,TU-KA(WAP2.0)／PC」をプルダウンメニューから選択してください。

(24)通知先メールアドレス

xGate を利用する端末のメールアドレスを半角英数で入力してください。

※C メールや J スカイメッセージなどのショートメッセージは使用できません。

(25)通知の有無

URL を通知する／しないを選択します。

チェックボックスにチェックすると、登録完了のお知らせと、利用端末からアクセスする際の URL を通知するメールの送信を行います。

アカウント管理ツールの URL 通知

PC のブラウザからアカウント管理ツールにアクセスする際の URL を通知するメールを送ることができます。

(26)通知の有無

URL を通知する／しないを選択します。

チェックボックスにチェックすると、(11)で設定したメールアドレスに、登録完了のお知らせと、Web ブラウザを使用したアカウント管理ツールの URL を通知するメールの送信を行います。

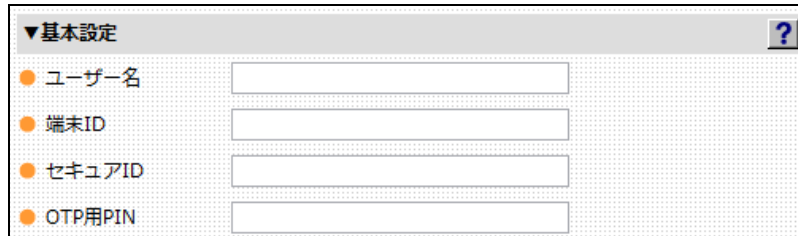
ユーザーへの情報通知

URL 通知を受信したユーザーが xGate にアクセスするため、別途メール、口頭、紙面などで以下の情報を通知する必要があります。

①ユーザー名 ②パスワード ③キーコード

OTP オプション利用時

OTP オプション利用時は、基本設定で以下の項目の設定を行います。



(27) セキュア ID

セキュア ID を半角英数で入力してください。

■入力例: demo1

(28) OTP 用 PIN

<SecurID の場合>

OTP 用 PIN を半角英数で入力してください。

■入力例: 1234

<SAFEWORD の場合>

設定の必要はありませんので、空欄にしてください。

着信通知オプション利用時

着信通知オプション利用時は、オプション設定で以下の項目の設定を行います。



(29) 着信通知を行う

xGate の着信通知の設定を行います。

このボックスにチェックすると、(24)で設定した通知先メールアドレスに着信通知メールが定期的送信されます。メールには、新着メールの通数が表示されます。

なお、新着メールが無い場合は、着信通知メールは送信されません。

6. アカウント内容変更・削除

管理メニューからアカウント内容変更・削除をクリックすると、「ユーザーアカウントの検索」画面を表示します。変更・削除の対象となるアカウントのユーザー名を入力し、検索を行います。

- アカウントのユーザー名が分からない場合は、一部を入力して[検索]ボタンをクリックすると、候補を一覧で表示します。また何も入力せずに[検索]ボタンをクリックすると、登録済の全てのアカウントを一覧で表示します。

アカウント変更・削除：アカウント検索

アカウント内容を変更したいユーザーのユーザー名、端末ID、メールアドレス、フルネームを入力して「検索」をクリックしてください。

● 検索ユーザー

検索 キャンセル

xGate Version 3.5.2
Copyright (c) 2000-2006 Orangesoft Inc.

完了 Proxy: なし

変更・削除するアカウントのユーザー名や端末 ID、メールアドレス、フルネームを入力して検索

アカウント変更・削除：検索結果

ユーザー名	メールアドレス
000000	admin@localhost
USER0001	user0001@example.co.jp
USER0002	user0002@example.co.jp
USER0003	user0003@example.co.jp
USER0004	user0004@example.co.jp
USER0005	user0005@example.co.jp

キャンセル

xGate Version 3.5.2
Copyright (c) 2000-2006 Orangesoft Inc.

完了 Proxy: なし

該当するアカウントのユーザー名とメールアドレスの一覧が表示される

変更・削除するアカウントのユーザー名をクリックする

検索結果から変更・削除の対象となるアカウントのユーザー名をクリックすると、以下の「アカウント変更・削除画面」を表示します。

アカウントの編集・削除

▼基本設定 ?

● ユーザー名

USER0001

● 端末ID

USER0001

● SMTPサーバー名

smtp.example.co.jp

SMTPポート番号 25

FQDN xgate.example.co.jp

● メールサーバー名

mail.example.co.jp

サーバー種別 IMAP

ポート番号 143

Trash用メールボックス名

● ログイン名

user0001

● メールアドレス

user0001@example.co.jp

● フルネーム

ユーザー-0001

● パスワード

● パスワード(確認)

※確認のため、もう一度入力してください。

▼ログインキーコード ?

● キーコード

● キーコード(確認)

※確認のため、もう一度入力してください。

▼ユーザーレベルの設定 ?

● ユーザーレベル

一般ユーザー

▼オプション設定 ?

☒

新しいメールから表示する

☐

自分宛てにbccで送信する

● 返信先メールアドレス

● Bcc先メールアドレス

☐

着信通知を行う

● 表示言語

システムの設定値

- パスワードとキーコードは空欄で表示します。空欄のまま「更新」を行うとそれまでの設定が継続されますが、文字を入力すると、パスワードとキーコードは、入力した文字で上書きします。

▼フィルタ設定

● フィルタの利用

☒ 全てのメールを読み込む

☐ フィルタを使って一部のメールだけを読み込む

● フィルタの連結方法

☒ フィルタの条件を OR で連結する

☐ フィルタの条件を AND で連結する

条件1:

なし

 に を

含む

条件2:

なし

 に を

含む

条件3:

なし

 に を

含む

▼エイリアス設定

エイリアス名

対応するメールボックス名

▼利用端末へのURL通知

● 端末種別

au,TU-KA(HDML)

● 通知先メールアドレス

● 通知の有無

☐ 通知する

▼アカウント管理ツールのURL通知

● 通知の有無

☒ 通知する

更新

削除する

キャンセル

変更する項目の入力が終了したら
「更新」ボタンをクリックする

このアカウントを削除する場合は
「削除」ボタンをクリックする

オプション設定

メールの送受信に関する設定を行います。

(1) 自分宛に bcc で送信する

このボックスにチェックすると、xGate から送信するメールの“写し”を(11)で指定するメールアドレスに送信します。xGate を介してメールを送信したときに Outbox にメールを残さない場合や、メールの受信に POP を使用しているため Outbox に保存する機能が使えない場合などに、どんな内容のメールをいつ・誰宛に送ったか保存するのに便利です。

※送信先には bcc のヘッダは送信されないため、自分宛にもメールを送っていることは他の人にはわかりません。

フィルタ設定

メール一覧で表示する受信メールの条件設定を行います。

設定した条件は、メールボックスの INBOX に対してのみ有効になります。また、PC の Web メールには反映されません。

※POP の場合、この機能はご利用できません。

(2) フィルタの利用

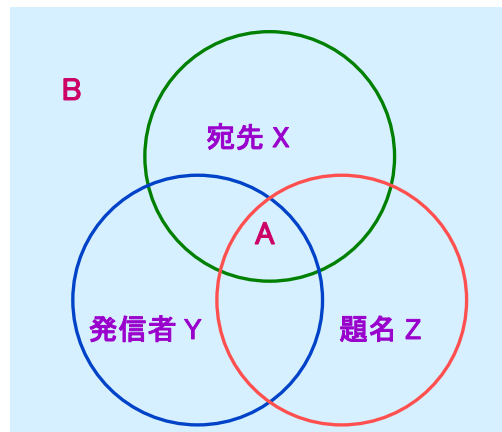
「全てのメールを読み込む」にチェックをすると、受信した全てのメールをメール一覧で表示します。

「フィルタを使って一部のメールだけを読み込む」にチェックをすると、各条件に合ったメールだけをメール一覧で表示します。

(3) フィルタの連結方法

「フィルタの条件を OR で連結する」にチェックをすると各条件は、「or」(または)で設定されます。

「フィルタの条件を AND で連結する」にチェックをすると各条件は、「and」(かつ)で設定されます。



《連結例》

1. 条件1に「宛先に X を含む」、条件2に「発信者に Y を含む」、条件3に「題名に Z を含む」と設定した場合。
＜OR で連結する＞ 宛先 X のメール、発信者 Y のメール、題名 Z のメールがすべて表示します。
＜AND で連結する＞ A のメールを表示します。
2. 条件1に「宛先に X を含まない」、条件2に「発信者に Y を含まない」、条件3に「題名に Z を含まない」と設定した場合。
＜OR で連結する＞ A のメールを除いたすべてのメールを表示します。
＜AND で連結する＞ B のメールを表示します。

(4)条件

1. 「なし／宛先／発信者／題名／宛先 & 発信者」をプルダウンメニューから選択してください。
 2. 任意の文字列を入力します。
文字列を入力しても、プルダウンメニューで「なし」が選択されている場合は、条件なしとみなされます。
 3. プルダウンメニューで指定した項目に、指定した文字列を「含む／含まない」を選択してください。
- ※条件設定をしても、(2)の「全てのメールを読み込む」をチェックしている場合には設定は反映されません。

エイリアス設定

頻繁に表示するメールボックスを設定します。

この項目を設定すると、メールボックスの一覧画面で先頭に表示することができます。

※POP の場合、この機能はご利用できません。

(5)エイリアス名

利用端末の xGate のメニュー画面で、「メールボックスの選択」に表示するメールボックス名を設定します。

※対応するメールボックス名と同じでもかまいませんが、携帯端末のブラウザ画面1行で収まる名前をおすすめします。

※特殊記号の入ったメールボックス名は設定できません。

(6)対応するメールボックス名

メールクライアントで作成したサーバーのメールボックスで、利用端末から頻繁に操作を行いたいメールボックスのパスを入力してください。

フォルダ内などツリー構造になったメールボックスの場合は、階層を「/(半角スラッシュ)」で区切りフルパスで入力してください。

※使用しているメールサーバーによっては「.(半角ピリオド)」の場合もあります。

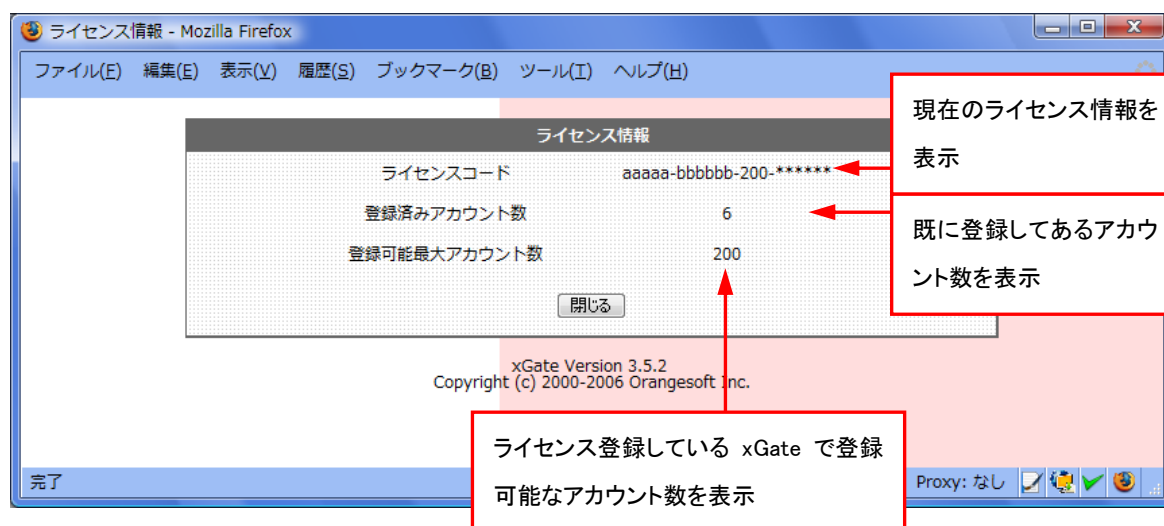
利用端末への URL 通知

アカウント管理ツールの URL 通知

新規アカウント作成時と同様に、変更の場合も URL 通知を行うことができます。

7. ライセンス情報表示

管理メニューからライセンス情報表示をクリックすると「ライセンス情報」画面を表示します。



8. 接続ユーザーリスト

管理メニューから接続ユーザーリストをクリックすると「接続ユーザーリスト」画面を表示します。



現在 xGate にログインしているユーザー数と、ユーザーの情報を表示します。

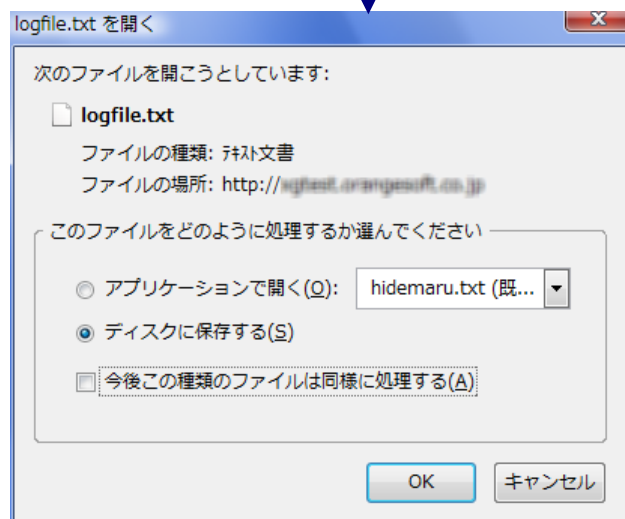
表示する情報は、下記の項目です。

- (1) 端末 ID
- (2) ユーザー名
- (3) メールアドレス
- (4) ログイン日時

また、端末 ID の左側にチェックをして、「選択したユーザーをログアウト」ボタンを押すことによって、該当ユーザーを強制的にログアウトさせることができます。

9. ログ検索

管理メニューからログ検索をクリックすると「ログ検索」画面を表示します。



ログ表示 - Mozilla Firefox

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(I) ヘルプ(H)

ログ表示

検索ファイル名: logfile.txt

検索端末ID:

検索文字列:

1 / 5
次のページ>

No	日時	アプリ種別	アクセス元	ID	内容	エラー番号
1	2007-10-05 07:50:44	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
2	2007-10-05 07:50:51	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
3	2007-10-05 07:50:53	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
4	2007-10-05 07:50:54	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
5	2007-10-05 07:50:56	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
6	2007-10-05 07:50:57	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
7	2007-10-05 07:50:58	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
8	2007-10-05 07:50:59	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
9	2007-10-05 07:51:02	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
10	2007-10-05 07:51:03	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
11	2007-10-05 07:51:05	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
12	2007-10-05 07:51:07	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
13	2007-10-05 07:51:09	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
14	2007-10-05 07:51:10	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
15	2007-10-05 07:51:17	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
16	2007-10-05 07:51:19	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
17	2007-10-05 07:51:23	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
18	2007-10-05 07:51:25	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
19	2007-10-05 07:51:27	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
20	2007-10-05 07:51:29	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-
21	2007-10-05 07:51:33	[Mail]		USER0001	CMD SHOW_TITLE 10.0.0.128	-

xGate Version 3.5.2
Copyright (c) 2000-2006 Orangesoft Inc.

完了 Proxy: なし

xGate の動作ログ情報の検索と、指定したログファイルをエクスポートします。

(1)ログファイルのエクスポート

検索ファイル名からエクスポートするファイルを選択し、「エクスポート」ボタンをクリックすると、指定したログファイルを PC にダウンロードします。

(2)xGate の動作ログ情報の検索

検索端末 ID と検索文字列を用いて、指定されたファイルから xGate ログ情報を検索します。

検索ファイル名からファイルを選択し、検索する端末 ID や動作ログの文字列を入力して「検索」ボタンをクリックすると、条件と一致したログ情報を一覧表示します。

端末 ID は完全に一致する必要があります。

10. アカウント一括処理

アカウント一括では以下の処理が可能です。

- ・アカウントの一括登録
- ・アカウントの一括削除

登録時には同時に登録通知メールを送信することができます。

処理を行うアカウントは CSV 形式(項目をカンマで区切った形式)のファイルに記述します。CSV ファイルは一括処理画面で設定して、「実行」をクリックすることで処理が行われます。



CSV ファイルの設定項目は以下のとおりです。なお、行頭に”#”がある行はコメントとして無視されます。また、行頭に”#!”がある行はデフォルト値を設定した行として処理されます。

番号	必須	項目	説明	設定例
1	○	処理種別	0: 処理せず 1: 登録 2: 削除	1
2	○	ユーザー名	ユーザー名	090XXXXXXXX
3	○	端末 ID	端末 ID	050000XXXXXX_XX. ez. ido. ne. jp
4	○	ログイン名	IMAP (POP) アカウントのログイン名	yamada

5	○	フルネーム	From: に設定するフルネーム	山田 太郎
6	○	メールアドレス	メールアドレス	yamada@example.co.jp
7	△	仮パスワードフラグ	0:本パスワード 1:仮パスワード	
8	△	パスワード	IMAP アカウントのパスワード	
9	△	キーコード	キーコード	
10		mail 種別	0:IMAP 1:POP 2:APOP 3:COURIER IMAP 4:MIRAPPOINT	
11	△	mail ホスト名	IMAP/POP サーバーのホスト名	
12	△	mail ポート番号	IMAP/POP サーバーの TCP ポート 番号	
13		Trash メールボッ クス	削除するメールの移動先メール ボックス (IMAP サーバーの場合のみ設定 可)	Trash
14	△	SMTP ホスト名	SMTP サーバーのホスト名	
15	△	SMTP ポート番号	SMTP サーバーの TCP ポート番号	
16	△	FQDN	SMTP サーバーの FQDN	
17		Bcc メールアドレ ス	Bcc に設定されるメールアドレス	
18		Reply-to メールアドレ ス	Reply-to に設定されるメールアドレス	
19	○	携帯メールアドレス	携帯メールアドレス	090XXXXXXXX@ezd.ido.ne.jp
20	△	端末種別	0:au, TU-KA 1:DoCoMo 2:J-Phone 3:ASTEL 4:Palm 5:WAP2.0 6:etc	0
21		新しいメールから表示	0:古いメールから表示 1:新しいメールから表示	
22		送信メールを Bcc に 送信	0:Bcc 送信しない 1:Bcc 送信	
23		表示言語	0:デフォルト値 1:英語 2:日本 語 (デフォルト値:日本語)	
24		URL 通知フラグ	0:URL 通知メールを送らない 1:URL 通知メールを送る	
25		着信通知 (携帯電話のみ)	0:着信通知を行わない 1:着信通知を行う	
26		セキュア ID	セキュア ID	
27		PIN コード	PIN コード	

28		OTP の長さ	OTP の長さ	
29		グループ 番号	グループ 番号	

(注意 1)「必須」項目に「○」がついている項目は、省略することができません。必ず、値を設定して下さい。

(注意 2)「必須」項目に何もついていない項目は、省略することはできますが、カンマだけは必要になります。

(注意 3)「必須」項目に「△」がついている項目は、デフォルト値を設定することにより省略できます。

(注意 4) 項目 5 は、唯一日本語が使用できます。この場合、漢字コードは EUC で設定して下さい(Shift-JIS は漢字コード変換コマンド等により変換要)。

(例: hoge.csv)

```
1,090XXXXXXX0,050000XXXXXX_XX.ezx.ido.ne.jp,yamada,山田 太郎,yamada@hoge.co.jp,,,,,,,,
,,,,,090XXXXXXX@ezd.ido.ne.jp,0,,,,,,,,
1,090XXXXXXX1,aoki,aoki,青木 功,aoki@hoge.co.jp,,,,,,,,,090XXXXXXX1@docomo.ne.jp,1
,,,,,,,,
```

デフォルト値の設定

登録アカウント全体で共通する項目などはデフォルト値を設定することで記述を省略することができます。デフォルト値は CSV ファイル内に記述します。行頭に”#”がある行は、デフォルト値を設定した行と解釈されます。

A. 付録

<「アカウント管理」メッセージ一覧>

メッセージ	操作	原因	対処方法
アカウントは登録されていません。	ログイン	登録されていないユーザー名でログインしようとしたため	正しいユーザー名を入力してログインしてください。
パスワードまたはキーが間違っています。	ログイン	誤ったパスワード・キーコードを入力したため	正しいパスワード・キーコードを入力してログインしてください。
タイムアウトが発生しました。最初からやり直してください	全操作	セッションタイムアウト	再度ログインしてください。
アカウントはすでに登録されています。	新規アカウント登録	登録してあるアカウントと同じアカウントを登録したため	登録してあるアカウントを確認してください。同じユーザー名・端末ID のアカウントは登録できません。
ライセンスしているアカウント数を超えますので登録できません。	新規アカウント登録	ライセンスの限度までアカウントが存在するため	追加のライセンスを購入してください。
入力に誤りがあります。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	入力項目に、設定できない文字・記号が入っているため	入力項目を確認して訂正してください。
ユーザー名が空白です。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	ユーザー名が入力されていないため	ユーザー名を入力してください。
端末ID が空白です。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	端末ID が入力されていないため	端末ID を入力してください。
SMTP サーバー名が空白です。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	SMTP サーバー名が入力されていないため	SMTP サーバー名を入力してください。
メールサーバー名が空白です。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	メールサーバー名が入力されていないため	メールサーバー名を入力してください。
ログイン名が空白です。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	ログイン名が入力されていないため	ログイン名を入力してください。
メールアドレスが空白です。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	メールアドレスが入力されていないため	メールアドレスを入力してください。

メッセージ	操作	原因	対処方法
パスワードに異なる文字が入力されています。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	パスワードとパスワード(確認)に異なった文字が入力されているため	正しいパスワードを両方に入力してください。
パスワードが空白です。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	パスワードが入力されていないため	パスワードを入力してください。
キーコードに異なる文字が入力されています。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	キーコードとキーコード(確認)に異なった文字が入力されているため	正しいキーコードを両方に入力してください。
キーコードが空白です。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	キーコードが入力されていないため	キーコードを入力してください。
通知先アドレスが設定されていません。	新規アカウント登録 アカウント内容変更・削除	利用端末のメールアドレスが未入力で URL 通知を選択したため	利用端末のメールアドレスを入力してください。
操作に誤りがあります。	アカウント内容変更・削除	アカウントを更新したあと、Web ブラウザの戻るボタンを使用して、変更画面を処理したため	アカウント変更・削除を選択して、変更処理を行ってください。
適合するユーザーはいませんでした。	アカウント内容変更・削除	ユーザーアカウントの検索で登録されていないユーザー名を入力したため	正しいユーザー名を入力してください。(なお、ブランクで検索すると現在登録されているアカウントがすべて表示されます)
利用端末への URL 通知を行うにはキーコードを入力してください	アカウント内容変更・削除	キーコードを入力しないで利用端末への URL 通知を行ったため	パスワード・キーコードを入力して利用端末への URL 通知を行ってください。
フィルタをかける文字列を指定してください。	アカウント内容変更・削除	フィルタ設定の条件を設定するヘッダが選択されている状態で、文字列が入力されていないため	設定する文字列を入力してください。
エイリアス名が長すぎます。全角 20 文字以内にしてください。	アカウント内容変更・削除	エイリアス設定のエイリアス名に全角 20 文字以上入力したため	エイリアス名は全角 20 文字以内の名前を設定してください。
エイリアス設定するメールボックスを指定してください。	アカウント内容変更・削除	エイリアス設定のエイリアス名のみ入力し、対応するメールボックス名を入力していないため	エイリアス名に対応するメールボックス名を入力してください。

B. 制限文字一覧

<「アカウント管理」制限文字一覧>

「アカウント管理」で入力制限される文字は、下記の通りです。

設定項目	制限文字
ユーザー名	全角文字、半角英語の大文字 . _ # @ 以外の半角記号
端末 ID	全角文字、"、スペース、タブなどのコントロールコード
SMTP サーバー名	全角文字、:
SMTP ポート番号	半角数字以外の文字
FQDN	全角文字
メールサーバー名	全角文字、:
ポート番号	半角数字以外の文字
Trash 用メールボックス名	全角文字
ログイン名	全角文字、"、スペース、タブなどのコントロールコード
メールアドレス	全角文字、" ¥ () , ; : < > [] % スペースなどのコントロールコード
フルネーム	なし
パスワード	半角英数字以外の文字
キーコード	半角英数字以外の文字
返信先メールアドレス	全角文字、" ¥ () , ; : < > [] % スペースなどのコントロールコード
Bcc 先メールアドレス	全角文字、" ¥ () , ; : < > [] % スペースなどのコントロールコード
フィルタの条件	"
エイリアス名	;, "
対応するメールボックス	;, "
通知先メールアドレス	全角文字、" ¥ () , ; : < > [] % スペースなどのコントロールコード